埼玉労福協サポートニュース 2019 No.5

気忙しい年の暮れ、皆さま、体調など崩されてはないでしょうか。
少し早いのですが、『サポートニュース新年号』をお届けします。
２０１９年度の活動報告と年明けのイベントをご案内いたしますので、皆さま、奮ってご参加ください。お待ちしております！

お楽しみ① 第２３回福玉サロン in 熊谷

熊谷市近郊に避難されている皆さま、是非ぜひご参加ください！

【日　時】　２０２０年１月２８日（火）
　　１１:００～　　受付開始
　　１１:３０～１３：００　バイキング
　　１３:００～１５：００　ティータイム（懇親会＆ゲーム）

【会　場】　キングアンバサダーホテル熊谷 １Ｆ
　　ブッフェレストラン　[サーフ＆ターフ]
　　住所：熊谷市筑波 1-99-1（熊谷駅北口徒歩５分）

【参加費】　１，０００円
　　※バイキング・ドリンクバー付
　　※アルコール類は個人負担です。

【募　集】　３０名（先着順・定員になり次第締切）
【申込み】　埼玉労福協　☎０４８－８３３－８７３１

【主催】一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会
【共催】福島県復興支援員埼玉事務所／富岡町県外避難者支援拠点事務所
　　ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト

お楽しみ② 「ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト」主催 『福玉新春ボウリング大会』開催します！

５年ぶりに開催する「福玉新春ボウリング大会」。年末年始にのんびり過ごしすぎて、少し体がなまってしまった…という方、是非ぜひご参加ください！　初めての方も大歓迎!!

＜日　時＞２０２０年１月２９日（水）１５時～
＜会　場＞浦和スプリングレーンズ　ＪＲ中浦和駅徒歩１分
＜参加費＞大人１，０００円／子ども３００円
＜備　考＞２ゲーム投げた合計点で順位を決めます。女性はハンデ＋３０点
　　１位～５位に賞品あり！
＜申込み＞埼玉労福協　☎048-833-8731　締め切り：１月１５日（水）

報告①

「ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト」事業報告

Ａ･Ｏさんの一時帰還に同行後、感想をいただきましたので掲載させていただきます。

この度、１１/９（土）、１０日（日）の２日間、埼玉労福協の帰還支援事業を利用して、石上清さん、鈴木仁さん両名にサポートしていただき、双葉町に一時立入をしました。

当初の予定では、お墓参りと自宅の確認に行くだけでしたが、「どこか行きたいところはありますか？」と聞いてくださり、「浪江町を見たい」といった私の要望に快く応じていただき、お墓参りの後、浪江町の役場の方へ連れて行って頂きました。

そこでは偶然イベントをしており、昼食休憩を取りながら、少し見学をしました。食堂ではご飯がとても美味しく感じられ、やはり「福島のお米は美味しい」と感動しました。料理もとても美味しかったです。

その後双葉町に帰る途中、海沿いの方を見ることにしました。津波の後の現在の様子を見ましたが、変わり果てた景色が悲しげに見えました。浪江町出身の石上さんのいろいろな説明を聞きながら、感慨深く感じました。たくさんの悲しみがそこに漂っているような気がしました。

２日目は、帰る前に富岡町のえびす講市に寄り、少し見学してから帰りました。浪江町、富岡町、両町共に少しずつ復興の為に頑張っている姿勢が感じられました。私の住んでいた双葉町も解除された後に、両町に追いつけるようになったらいいなと感じました。

最後に、私の住んでいた浜通りの景色を見て、自分はやはり自然が好きで田舎が好きだと実感しました。いつか双葉町に戻りたいと思いました。

報告②

１２／１４（土）
双葉町「新元気農園」の収穫祭に参加しました

福島県双葉町から埼玉県加須市に避難している双葉町民は約４００人、その中で「畑を耕し避難者の交流を図る」ことを目的として活動している新元気農園が２０１９年の畑仕事を締めくくる「収穫祭」を開催しました。埼玉労福協からは永田専務が参加し挨拶を行い、メンバーが作ったおしんこや料理を頂きました。

収穫祭は、午前中に畑での作業を終えた１２名が参加して、昼食会として開催されました。

今年は、サツマイモが大きくならなかったこと、キャベツや里芋の出来が良かったこと、そして今月蒔いたニンニクや春野菜のことを話題に盛り上がっていました。

ご参加ください

『3.11 を忘れない埼玉集会 2020』開催

２０１１年３月の東日本大震災から８年と１０カ月、最近では 「震災」というと「熊本ですか？大阪ですか？北海道ですか？」と聞かれることも少なくありません。 また、今年は台風１５号や１９号によって首都圏や福島県でも大きな被害を受けました。自然災害にしっかり向き合わなければならないと再確認させられました。

東日本大震災から９年を迎えようとしていますが、埼玉県内にはまだ約３，０００人以上の避難者がおり、避難者自身が運営するサロンや交流会、福島県や富岡町、浪江町の復興支援員の活動も続いています。更に埼玉県や市町村、そして各社会福祉協議会もさまざまな「支援の取り組み」を継続しています。

２０２０年３月、浪江町・富岡町など帰還困難区域に住む方を含めて、「住宅借上げ制度」が終了し、「転居先や家賃の問題」が喫緊の課題となると思われます。こんな時だからこそ、埼玉県内のすべての支援団体、支援者、そして避難者が新たな一歩を踏み出す時かもしれません。

あの３．１１のときの様々な避難体験は遠い過去のことになりつつあります。 それでも、避難者が集まれば「３月１２日はガソリンもなくて…」とか「とにかく川内村に行けと言われたけど…」など、当時の話になってしまいます。

これから先、「避難者」として埼玉県民としてどう暮らすのか、そんな気持ちを共有できる集会を開催します。 皆さま、是非ご参加下さい。

◇日　時　　２０２０年１月３０日（木）１３：３０～１６：３０

※１２時から浪江町消防団物語「無念」を上映いたします。
お時間のある方はぜひご覧ください。

◇会　場　　さいたま市文化センター　小ホール（ＪＲ南浦和駅下車 西口徒歩１０分）

◇内　容　　・復興支援員や加須市、社会福祉協議会報告（予定）
・箏男 kotomen 大川義秋さんの演奏【双葉町出身の２３歳】

★参加ご希望の方は直接会場までお越しください★

【アクセス】

〇南浦和駅をご利用の場合
ＪＲ京浜東北線・武蔵野線
「南浦和駅」西口より徒歩１０分

〇浦和駅西口からバスをご利用の場合
〈国際興業バス〉７番乗り場　蕨駅西口行き
「六辻」（乗車約１０分）下車　徒歩約１０分

※駐車場もございますが、数に限りがございますので、なるべく公共交通機関でお越しください。

託児サービスはございませんので予めご承知おきください。

【主催】一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会
【共催】福島県復興支援員埼玉事務所／富岡町県外避難者支援拠点事務所
ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト
【後援】埼玉県社会福祉協議会等（要請予定）

お楽しみ③

「ふくしまと繋げる・福島とつなげるプロジェクト」主催

南相馬市で「避難者のつどい」開催します！

埼玉労福協が取り組んでいる「ふくしまと繋がる・福島と繋げるプロジェクト」は、２月に福島県内交流会を南相馬市で開催します。

この交流会は、埼玉県内に避難している方と避難元に「帰還」して復興公営住宅などで生活している方との交流会を行う１泊２日のバスツアーです。

交流会の目的は、「今の避難元」を訪問すること、先に「帰還」した皆さんのお話を伺い、「避難元」と「避難先」を繋ぐことを目的としています。

南相馬市をはじめ、福島県浜通りから避難されている皆さん、この機会に浜通り各町を訪問し、南相馬市での交流会に参加しませんか…？

◇日　程　　２０２０年２月２８日（金）～２９日（土）

◇集　合　　①越谷市「ＪＲ南越谷駅」ロータリー前　８：００
②久喜市中央公民館前　９：００

◇会　場　　南相馬市原町区にて（会場はまだ決まっていません。）

◇宿　泊　　松川浦の旅館を予定しています。

◇参加費　　５，０００円（２日間の昼食＋夕食時懇親会費用）
※宿泊代＆朝食代、保険代はプロジェクトで負担します。

◇募　集　　３０名（福島県から埼玉県に避難している方、その支援者）

◇締　切　　２０２０年１月３１日（金）まで
※定員になり次第締め切らせていただきます。

◇その他　　詳細については、お申込みいただいた方に別途ご案内をお送りいたします。

◇申　込　　「ふくしまと繋げる・福島とつなげるプロジェクト」スタッフに直接お申込みいただくか、
埼玉労福協にお電話にてお申込みください。
ＴＥＬ：０４８－８３３－８７３１／平日１０時～１６時

2020年2月11日～3月11日までの間、埼玉労福協の事務所が入る、ときわ会館1階ロビーにおいて『3.11を忘れない』と題して、各支援員・福島県がリレー方式で展示を行います。同時に、皆さんの作品も一緒に展示したいと思っています。「我こそは!」という方!! お気軽にお電話ください。

皆さんからの出品をお待ちしております♪

【担当】秋山：048－814－1111（火～木）

発　行：「ふくしまと繋げる・福島とつながるプロジェクト」／ 一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会
協　力：福島県復興支援員埼玉事務所 ／ 富岡町県外避難者支援拠点事務所
問い合わせ先：☎ ０４８－８３３－８７３１（一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会）